

令和3年度

事業報告書

特定非営利活動法人発達相談支援協会 L a g o m

1 事業の成果

- 1 東京都目黒区周辺地区の発達障害の当事者やご家族の相談支援を行った。特に義務教育終了後の若者の相談、若者のご家族の相談を中心に行った。
- 2 目黒区発達障害支援拠点における家族支援のための談話会、ワークショップのファシリテーターを受託し、発達障害に関する啓発事業を行った。
- 3 発達障害の家族会において、発達障害のある子どもたちの進学や進路についての学習会を行った。
- 4 目黒区の行政の支援機関、社会福祉協議会、民間の支援機関等との一層の連携、関係を構築するためのイベントを行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

（事業費の総費用【 1,023 】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
発達障害児者（学びにくさや生きにくさを持つ人々）に関わる相談事業	東京都目黒区周辺地区の一般区民を対象に、発達障害児者に関わる相談（電話相談も含む）を実施する。	随時 (予約制)	法人事務所	1人	目黒区周辺住民	10名	164
地域や児童養護施設における発達障害児を含む学びにくさを持つ児童の学習支援と社会性支援、その事業に関わる人材育成	対象事業所、各機関での職員への学習会、研修会の実施。	依頼に応じて随時	依頼場所	0人	目黒区周辺住民	0人	0
発達障害児者の理解を深める、地域や学校演劇会や学習会、研修等の啓発事業	目黒区発達障害支援拠点での学習会等の講師を受託し、学習会、研修会等を実施する。	年4回 (7月、9月、11月、1月)	目黒区発達障害支援拠点 他	5人	目黒区周辺住民	80名	655
発達障害と認知機能における関係の学的研究	対象事業所、各機関と連携し、研究会を実施する。	年2回	法人事務所	0人	対象事業所	0人	0
子育てや人間の発達に関する啓発、教育活動と福祉教育の普及事業	各対象事業所、対象機関に出向き、普及活動を実施する。	依頼に応じて随時	依頼場所	1人	対象事業所	5人	40

地域の方を活かした共生社会の実現に向けた家族や親、きょうだい児の居場所づくり	家族会等と連携し、談話会、学習会の支援を実施する。	年1回	法人事務所	1人	目黒区周辺住民	15人	82
家族会、親の会の運営、連携に関するコーディネート事業	家族会同士の情報交換、連携のコーディネートを実施する。	依頼に応じて随時	法人事務所	1人	目黒区周辺住民	5人	82

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)

令和3年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人 発達相談支援協会 L a g o m

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	経常収益		
1	受取会費 正会員受取会費 賛助会員受取会費	45,000 8,000	53,000
2	受取寄附金 受取寄附金 施設等受入評価益		0
3	受取助成金等 受取補助金		0
4	事業収益 発達障害児者(学びにくさや生きにくさを持つ人々)に関わる相談事業収益 地域や児童養護施設における発達障害児者を含む学びにくさを持つ児童の学習支援と社会性支援、その事業に関わる人材育成収益 発達障害児者の理解を深める、地域や学校における講演会や学習会、研修等の啓発事業収益 発達障害と認知機能における関係の学術的研究収益 子育てや人間の発達に関する啓発、教育活動と福祉教育の普及事業収益 地域の力を活かした共生社会の実現に向けた家族や親、きょうだい児の居場所づくり収益 家族会、親の会の運営、連携に関するコーディネート事業収益	22,500 518,100 32,380 97,140 32,380	702,500
5	その他の収益 受取利息		0
経常収益計			755,500
【B】	経常費用		
1	事業費 (1) 人件費 給料手当 役員報酬 退職給付費用 福利厚生費 (2) その他経費 広告宣伝費 交際費 会議費 旅費交通費 通信費 消耗品費 水道光熱費 地代家賃 保険料 雑費		0
事業費計			1,022,978
2	管理費 (1) 人件費 役員報酬 給料手当 退職給付費用 福利厚生費 (2) その他経費 通信費 水道光熱費 支払手数料 地代家賃 租税公課		0
管理費計			396,574
経常費用計			1,419,552
当期経常増減額【A】－【B】・・・①			-664,052
【C】	経常外収益		
	固定資産売却益 過年度損益修正益 雑収入		1
経常外収益計			1
【D】	経常外費用		
	開業費償却 災害損失 過年度損益修正損	44,000	
経常外費用計			44,000
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②			-43,999
税引前当期正味財産増減額①+②・・・③			-708,051
	法人税、住民税及び事業税・・・④ 前期繰越正味財産額・・・⑤		
次期繰越正味財産額③-④+⑤			-708,051

令和3年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 発達相談支援協会L a g o m

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		230,959
	現金預金	145,159	
	前払費用	85,800	
	棚卸資産	0	
	流動資産合計・・・①		230,959
2	固定資産		165,000
	(1)有形固定資産		0
	車両運搬具	0	
	什器備品	0	
	(2)無形固定資産		0
	ソフトウェア	0	
	借地権	0	
	(3)投資その他の資産		165,000
	敷金	165,000	
	長期貸付金	0	
	固定資産合計・・・②		165,000
3	繰延資産		176,000
	開業費	176,000	
	繰延資産合計・・・③		176,000
【A】	資産合計 ①+②+③		571,959
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		1,280,010
	短期借入金	1,280,010	
	預り金	0	
	流動負債合計・・・③		1,280,010
2	固定負債		0
	長期借入金	0	
	退職給付引当金	0	
	固定負債合計・・・④		0
	負債合計 ③+④		1,280,010
【B-2】	正味財産の部		-708,051
	前期繰越正味財産額	0	
	当期正味財産増減額	-708,051	
	正味財産合計		-708,051
【B】	負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		571,959